

石原裕次郎(俳優)
慶應義塾大学病院[東京都新宿区]

政財界の重鎮や大物芸能人などVIPが利用する病室は、一流ホテルのスイートルームも顔負けの設備を誇る。最高で差額ベッド代が二日10万円を超える特別個室を独占公開！

ス。ペシャル公開 一流病院のVIP個室

小泉首相から裕次郎、有名女優たちが入院

写真・伊藤隼也

'81年、慶應病院の屋上からファンに手を振る石原裕次郎。大動脈瘤から奇跡的に回復した。隣は渡哲也とマキ子夫人



石原裕次郎(俳優)

慶應義塾大学病院[東京都新宿区]

二十数年前、俳優の故・石原裕次郎が闘病生活を送った特別個室は、当時とほとんど変わらぬ姿が残っていた。'87年に完成した新棟にも特別個室はあるが、日本人VIPの多くは、このタイプの部屋を希望するという。

「その理由は、ベッドの隣に和室があるからです。やはり日本人は畳の部屋が一番くつろげるのです。VIPは年配の方が多いですし、付き添いの家族が疲れて休む時も畳のほうがいいですね。」(相川直樹病院長)

都心にあるが緑豊かな明治神宮外苑に隣接しているので、患者には評判がいい。個室の奥には、ミーティングルーム(応接間)や電子調理器具や冷蔵庫が備わったキッチンもある。差額ベッド代は一日8万4000円。

二次使用禁止

革張りのソファなどが置かれたミーティングルーム。この特別個室には、夏目雅子や鶴田浩二などの大物芸能人も入院した

竹下登(元首相) 北里研究所病院(東京都港区)

最上層の10階は、特別個室専用のフロアで眺望の良さが自慢。5タイプ計24部屋あるが、北側の特別室からは、六本木ヒルズを中心にしたゴージャスな夜景を見ることができる。特筆すべきは、特注のシャワーが完備されていることだ。

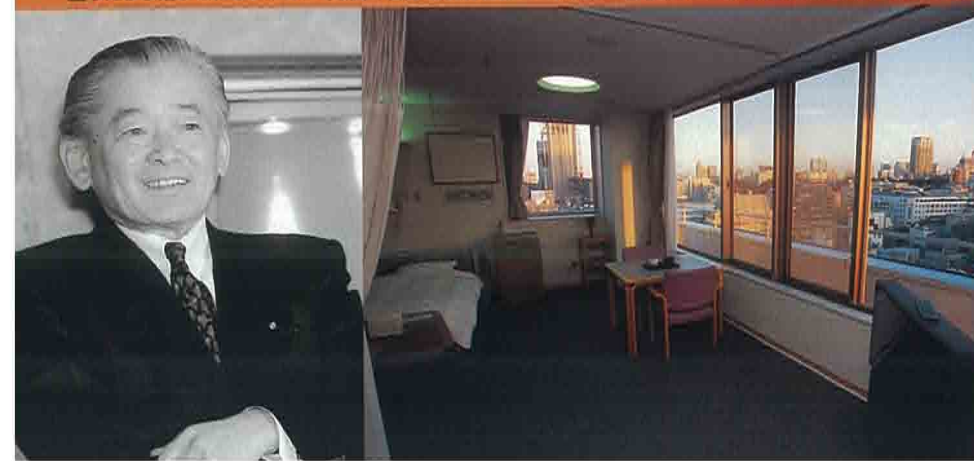
「専用の椅子に腰掛けて、霧状に噴出する

お湯を浴びます。浴槽に浸かる入浴は、心臓に負担がかかるので高齢の方や心臓病などの患者さんに不向きですが、このシャワーは心臓に負担をかけずに入浴と同等の温浴効果が得られます」(風間信二事務長補佐)

国会にも近く、政財界のVIPなどに利用されている。

二次使用禁止

竹下元首相(写真・左)も利用した北里病院。一番高い部屋(写真・中)の差額ベッド代は一日8万4000円だ。座ったまま浴びられるシャワー(写真・右)。写真は差額ベッド代が一日2万9400円の個室に備え付けられたもの



プライバシーを完全ガード 芸能人が利用する病院とは……

芸能人ご用達の病院について芸能ジャーナリストの佐々木博之氏はこう話す。

「芸能人がよく利用する病院として、山王病院、広尾病院などが有名です。セキュリティー・システムがしっかりしていることが好まれる理由で、時間外診療など融通がきくところもポイントです。

産科で人気が高いのは、山王病院です。古くは山口百恵、最近では女優の松嶋菜々子や広末涼子が出産のために入院しました。駐車場が病棟の地下にあるため、入退院時にほかの患者さんや取材陣と顔を合わす心配がありません。病院関係者の口も堅く、芸能人が入院していても担当以外の看護師は知らなかったりします。芸能マスコミ泣かせの病院でホント困りますよ（笑）」

▼女性に好評な広々とした洗面台。リゾートホテルのような洒落た造りだ（写真・上）。出産のお祝い膳では、赤飯や牛ステーキが食卓を飾る



二次使用禁止

山王病院 [東京都港区]

一流ホテルのスイートルームに匹敵する設備とサービスを誇る。ご覧の特別個室の差額ベッド代は一日11万5500円。旧華族や芸能人、政財界などのVIPが利用するという。

「家具調度品類はすべて海外から取り寄せた特注品で、内装は欧米のデザイナーも担当しました。この部屋は主に妊婦さんがお使いになるので、おめでたい雰囲気を出そ

うと、ピンク色のかかったページュを基調にして、部屋を作りました」(病院事務部担当者)

無事出産すると旬の素材を生かした「お祝い膳」(希望者のみ・別料金)が運ばれてくる。料亭勝負の豪華料理で、なかでも栃木・大田原牛のヒレスステーキは絶品だ。食器は宮内庁ご用達の深川青磁(有田焼)が使われている。

二次使用禁止



小泉純一郎(首相) 国立国際医療センター〔東京都新宿区〕

03年9月、小泉純一郎首相が、ホリ
ブ手術のために入院した。最上階の16階
にある特A室(2室)は、絨毯敷きになっ
ていて、ヨーロッパ調の重厚なテーブルと
椅子が目をひく。大きな窓からは都心の風
景が一望でき、空気が澄んでいれば、横浜
や富士山が見えることもある。ベッドがな
ければとても病院とは思えない造りだ。病

室の奥には革張りのソファや応接セットが
置かれた応接室があり、打ち合わせや会議
などにも利用できる。

「差額ベッド代は一日7万3500円です。
いかなる患者も平等にサービスすることを
基本にしていますから、部屋が空いていれ
ばどなたでも利用は可能です」(佐々木仁
史運営局庶務課長)

二次使用禁止

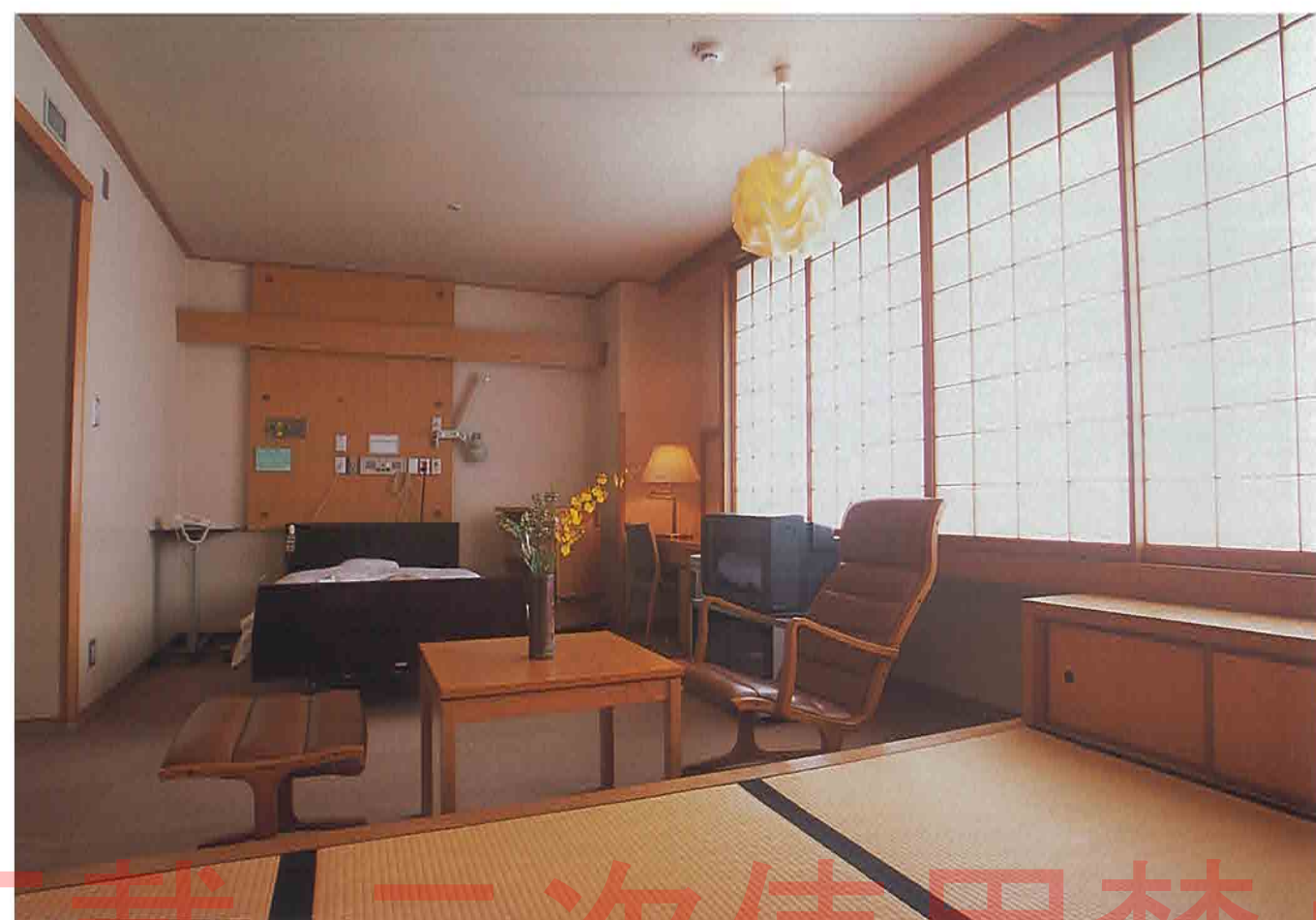




特A室から見た眺望。目前に新宿の高層ビル街が広がる（写真・上）。03年9月、手術を終えて退院する小泉首相



二次使用禁止



病院内にある温室は、入院患者の憩いの場になっている。玄関には病人を介助するエスコートレディが待機している（写真・右）



李登輝(前台湾総統)

倉敷中央病院(岡山県倉敷市)

循環器内科に定評があり、'01年には、李登輝・元台湾総統が心臓病治療のために訪れた。症状が軽かったため滞在はわずか2日間だったが、写真と同タイプの特別個室に入院した。差額ベッド代は一日1万7850円。和室が付いているせいか、高級旅館のような落ち着いた雰囲気。布団を持ち込めば付き添いの家族が宿泊することも可能だ。

「病室のベッドは木製です。内装も木をふんだんに使って、ぬくもりのある空間を演出しました。自宅や旅館のように快適な環境で治療に専念して頂くのが狙いですね」(柴田洋子広報課長)

専用の浴室は広く、介助役の人が一緒に入浴できるのもうれしい。